

子連れ結婚式需要へアピール

# 婚礼施設向け 「ウェルカムベビーの結婚式場」認定事業 全国7施設認定済みで、今年はさらに拡大へ

2012年からミキハウス子育て総研では「ウェルカムベビーの結婚式場」認定事業をスタートさせ、現在認定8施設まで認定施設が広がっている。子連れやファミリーでの結婚式への列席を促す、指標として業界でも注目が集まってきている。



認定施設には、ロゴマークが使用でき、ユーザーから見て一目瞭然

マーケットの中で存在感増す  
子連れ結婚式

おめでた婚や再婚、初婚年齢の上昇などに伴い、新郎新婦だけでなく、列席するゲストも赤ちゃんを伴い披露宴に参加したいというニーズは年々高

まっていると考えられる。

赤ちゃんに対応すると一口に言っても、そもそもどのような対応や設備を用意しておけばいいのかという点とそれをユーザーへどうアピールし、認知してもらうかという問題がある。その対応への客観的評価をおこなっているのが、ミキハウス子育て総研だ。

ミキハウス子育て総研では、2012年からスタートしている「ウェルカムベビーの結婚式場」の認定以外に、2008年より「ウェルカムベビーのお宿」の認定事業も行っている。こちらは、すでに全国で45施設が認定を受け、赤ちゃん連れの家族旅行の本格受け入れや3世代旅行の取り込み、平日需要の創出

などに繋がっている。ウェディングにおいても赤ちゃんや子連れで列席しやすい環境を整え、認知を図ることで、従来結婚式を諦めていた「ナシ婚」層などへの訴求も図っていききたい考えだ。

そこへの大きなアプローチとして期待できるのが、同社が発行している、毎月17万部発行のファミリー向けフリー情報誌「Happy-Note」と30万PV



全国の小児科、小児歯科、産婦人科などを中心に配布されている

のウェブサイト「ハッピーノート.com」だ。ともに、マタニティから就学前の子供を育児中の全国のママを対象としており、子育てやファミリー全体、ママ自身に関する情報などを発信している。発行サイクルは年5回。春夏秋冬の季刊にプラスして、特別増刊号(1月1日ごろ)が発行される。

配布は、全国のミキハウスショップ280店に加え、全国の小児科、皮膚科、小児歯科、産婦人科などの提携クリニックなど約1800か所で配布されている。この層は、おめでた婚で結婚式を諦めたり、なんらかの事情で結婚式をしなかったという層が、一定数含まれると考えられる層といえるだろう。

「ウェルカムベビーの結婚式場」に認定されると、この情報誌等でも掲載され、そこから反響なども期待できる。結婚式を意識していない層へアプローチできる媒体として、紙媒体、ウェブ媒体ともにリーチが効くようになる。

トイレ、授乳対応など9分類  
50項目の認定評価項目

認定にあたっては、全50項目にも及ぶ、認定評価項目があり、このうち、40項目以上を満たした施設が認定を受けられる。評価は、おむつ・トイレ対応、授乳対応、託児対応、施設・設備の配慮など9分類され、それぞれに細かく設問が設けられている。認定期間は、3年間で、それ以後は更新していく形となる。

認定前には、ミキハウス子育て総研の認定士による現地調査も必ず行われ、実際に調査、ヒアリングをしたうえで、認定されるかの審査を行う。審査に合格すれば、認定施設として認められ、ハッピーノートなどに掲載されるようになる。また、認定トロフィーや評価

ウェルカムベビーの結婚式場に認定されるための主な設問分類と評価項目(一部)

設問	評価	設問	評価
会場と行き来しやすい場所に、トイレがある	○	披露宴会場内にお昼寝に対応できるベビーベッドを用意できる	○
授乳・調乳・搾乳施設がある	○	披露宴会場で楽しめる、絵本や音の出ないおもちゃの貸し出しがある	○
離乳食対応メニューがある	○	専門資格を有したベビーシッターを用意できる	○

**設問例 >>**  
おむつ・トイレ対応  
会場と行き来しやすい場所に、トイレがある

**設問例 >>**  
お昼寝対応  
披露宴会場内にお昼寝に対応できるベビーベッドを用意できる

**設問例 >>**  
授乳対応  
授乳・調乳・搾乳施設がある

**設問例 >>**  
退席・いたずら対策  
披露宴会場で楽しめる、絵本や音の出ないおもちゃの貸し出しがある

**設問例 >>**  
食事・水分補給  
離乳食対応メニューがある

**設問例 >>**  
託児対応  
専門資格を有したベビーシッターを用意できる

認定施設(8施設)

- エルシオン KISARAZU
- ホテルエピナール那須
- ホテル椿山荘東京
- オリエンタルホテル 東京ベイ
- Mia Via(ミア ヴィア)
- ザ・チェルシー
- シェラトン・グランデ・オーシャンリゾート
- カヌチャバイホテル&ヴィラス

アドバイスシート



認定施設には、アドバイスシートなどもあり、改善すればさらに子育てやファミリーに優しい施設になるヒントも盛り込まれている

報告書、アドバイスシート、ロゴマークの発行なども行われる。ロゴマークは、パンフレットやチラシなどで使用でき、ユーザーへ広く告知をしていくことが可能となる。

アドバイスシートでは、改善すれば、子育てやファミリーなどに優しい施設

に慣れる項目などもあり、さらに良くしていくヒントや気づきも盛り込まれている。

また、4月1日からはマイナビウエディングと協力・連携し、今年秋を目処に50施設程度まで関東圏を中心に認定施設を増やしていきたい考えだ。



ミキハウス子育て総研株式会社  
代表取締役社長  
藤田 洋

2000年、同社設立。子育て中のママを応援する情報誌「Happy-Note」発行、WEBハッピーノートドットコム等の運営を通じて、子育てや子どもが生まれて始まる家族の暮らしを良質な情報で応援。「赤ちゃん連れにやさしい社会の実現」を目指す。